



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 セントラルスポーツ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4801 URL <https://www.central.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 執行役員 （氏名）後藤 聖治
問合せ先責任者 （役職名）執行役員経理部長 （氏名）安部 宏 TEL 03-5543-1803
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	24,301	5.2	1,171	69.9	955	103.0	578	△36.0
2025年3月期中間期	23,100	2.2	689	△53.2	470	△61.8	902	17.6

（注）包括利益 2026年3月期中間期 475百万円（△54.7%） 2025年3月期中間期 1,050百万円（20.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	51.61	—
2025年3月期中間期	80.60	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	41,113	26,035	63.3	2,324.51
2025年3月期	41,153	25,840	62.8	2,307.04

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 26,035百万円 2025年3月期 25,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2026年3月期	—	20.00			
2026年3月期（予想）			—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,500	8.4	3,030	55.6	2,550	67.3	1,400	3.0	124.99

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	11,466,300株	2025年3月期	11,466,300株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	265,687株	2025年3月期	265,687株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	11,200,613株	2025年3月期中間期	11,200,619株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、第2四半期（中間期）決算短信（添付資料）2ページ

「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国の経済は、緩やかな回復基調を維持したものの、エネルギー価格の高止まりや為替変動の影響などにより依然として先行き不透明な状況が続いております。

フィットネス業界におきましては、小型店舗業態の拡大、健康意識の定着、運動習慣の広がりに加え、経済活動の正常化が進む中で、全体として回復基調にあります。

このような環境下、当社グループは、経営理念である『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』のもと、「理想とするウェルネスクンパニーへ」の目標を掲げ、接客力・指導力・施設美化の強化に注力するとともに、安心・安全で快適な施設運営に努めてまいりました。

店舗展開におきましては、第1四半期連結会計期間末から変更はなく、当中間連結会計期間末における店舗数は、直営187店舗、業務受託70店舗、合計257店舗となっております。

店舗運営におきましては、既存店の施設のリニューアルを進めるとともに鈴木陽二マスターコーチ（元競泳日本代表ヘッドコーチ）による選手コースの巡回指導など、新規会員の獲得、既存会員の継続率向上および退会防止に取り組み、顧客満足度の向上に努めてまいりました。また、6月より運営受託しております「東京辰巳アイスアリーナ」が9月に開業、都立初の通年アイスリンク施設ということもあり、連日多くの利用者で賑わっております。

所属選手に関しましては、10月にインドネシアで開催された第53回世界体操競技選手権大会において、橋本大輝選手が男子個人総合で金メダルを獲得し大会3連覇を達成いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は24,301百万円（前年同期比5.2%増）、経常利益は955百万円（前年同期比103.0%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は578百万円（前年同期比36.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ39百万円減少し、41,113百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金、流動資産のその他に含まれる前払費用が増加したものの、売掛金が減少したこと等により流動資産が49百万円減少したこと、有形固定資産が257百万円増加、敷金及び保証金が231百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ235百万円減少し、15,077百万円となりました。その主な要因は、契約負債が増加したものの、流動負債のその他に含まれる未払金が減少したこと等により流動負債が89百万円減少、長期借入金が増加したもののリース債務、資産除去債務の減少により固定負債が146百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ195百万円増加し、26,035百万円となりました。この結果、自己資本比率は63.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ45百万円増加し、5,424百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、1,416百万円の収入（前年同期は938百万円の支出）となりました。これは、減価償却費731百万円、契約負債の増加163百万円等によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、899百万円の支出（前年同期は1,037百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出1,049百万円等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、411百万円の支出（前年同期は1,297百万円の支出）となりました。これは、長期借入金の返済による支出326百万円、配当金の支払額280百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、本資料公開時点において、2025年5月13日の決算短信で発表した通期連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,379	5,424
売掛金	2,137	1,988
商品	245	223
貯蔵品	52	47
その他	961	1,043
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	8,774	8,725
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,370	34,666
工具、器具及び備品	6,287	6,346
土地	8,536	8,564
リース資産	5,969	6,133
その他	76	409
減価償却累計額	△35,358	△35,980
有形固定資産合計	19,882	20,140
無形固定資産	469	519
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,111	1,055
敷金及び保証金	10,253	10,022
その他	708	697
貸倒引当金	△48	△47
投資その他の資産合計	12,025	11,727
固定資産合計	32,378	32,388
資産合計	41,153	41,113

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	122	122
1年内返済予定の長期借入金	343	232
契約負債	2,980	3,099
賞与引当金	398	442
未払法人税等	419	418
その他	3,974	3,833
流動負債合計	8,239	8,149
固定負債		
長期借入金	358	542
リース債務	3,854	3,689
退職給付に係る負債	132	101
資産除去債務	2,029	1,902
その他	699	691
固定負債合計	7,073	6,927
負債合計	15,312	15,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261	2,261
資本剰余金	2,273	2,273
利益剰余金	21,532	21,830
自己株式	△623	△623
株主資本合計	25,443	25,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58	68
為替換算調整勘定	337	225
その他の包括利益累計額合計	396	294
純資産合計	25,840	26,035
負債純資産合計	41,153	41,113

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	23,100	24,301
売上原価	20,592	21,425
売上総利益	2,507	2,876
販売費及び一般管理費	1,817	1,704
営業利益	689	1,171
営業外収益		
受取利息	20	19
その他	17	12
営業外収益合計	38	31
営業外費用		
支払利息	256	243
その他	1	4
営業外費用合計	257	248
経常利益	470	955
特別利益		
資産除去債務戻入益	-	24
特別利益合計	-	24
特別損失		
店舗閉鎖損失	121	-
減損損失	20	73
特別損失合計	141	73
税金等調整前中間純利益	328	906
法人税、住民税及び事業税	146	262
法人税等調整額	△720	65
法人税等合計	△573	328
中間純利益	902	578
親会社株主に帰属する中間純利益	902	578

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	902	578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	9
為替換算調整勘定	151	△112
その他の包括利益合計	148	△102
中間包括利益	1,050	475
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,050	475

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	328	906
減価償却費	722	731
減損損失	20	73
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15	43
支払利息	256	243
未払金の増減額 (△は減少)	△634	△192
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,296	163
その他	218	90
小計	△400	2,058
利息の支払額	△256	△243
店舗閉鎖に伴う支払額	△27	△160
法人税等の支払額	△291	△264
その他	37	27
営業活動によるキャッシュ・フロー	△938	1,416
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△713	△1,049
敷金及び保証金の差入による支出	△110	△0
敷金及び保証金の回収による収入	105	232
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△296	-
その他	△22	△80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,037	△899
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	400
長期借入金の返済による支出	△919	△326
配当金の支払額	△201	△280
その他	△176	△204
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,297	△411
現金及び現金同等物に係る換算差額	82	△61
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,191	45
現金及び現金同等物の期首残高	7,395	5,379
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,203	5,424

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。